

# 学生インタビュー

「作業療法の和やかさに魅かれて」

～高校生入学～

北海道八雲高等学校出身

及川陸都さん

本間誠也さん



左から及川さん 本間さん 相馬先生（担任）

作業療法士を目指すきっかけは何ですか？

**及川さん（以下 及）：**はじめはリハビリ＝理学療法というイメージが強かったのですが、家族がリハビリを受ける時に臨床現場を見る機会があり、OTの方が会話が多く和やかな雰囲気だったため自分に合っていると感じ、進路として選びました。

**本間さん（以下 本）：**僕は高校の職業体験で病院にいったときにはじめてOTを知りました。及川君と同じように、OTの雰囲気がとても良かったため選びました。

夜間部を選択した理由は何ですか？

**本：**3年制の昼間部よりも、夜間部で4年かけてじっくりと時間をかけて学びたいと思ったからです。

**及：**自分は社会経験を積みたかったからです。年上の社会人と一緒に学べる環境で、日中にバイトもできるため、はじめから夜間部に入学したいと思っていました。

夜間部に入学してみてどんな印象でしたか？

**及：**年上の人たちの中でやっていけるか不安がありましたが、みなさん気を遣ってくれます。今では親と同じくらいの年齢の方ともよく話すようになりました。同世代の人たちとのコミュニケーションが得意ではないので、社会人が多い夜間部があってよかったです。若いので頼りやすいのは現役生の強みです。

**本：**僕も同じような不安がありました。年上の人たちとの間に壁があるかと思っていましたが、そんなことはなかったです。

今の時点で進路についてどう考えていますか？

**本：**具体的にはまだわかりませんが、地元に戻って病院に勤めたいと考えています。

**及：**自分がスポーツをやっていたこともあり、子どもや若い方に作業療法士として関わりたいと考えています。

お二人とも高校を卒業してすぐに慣れない土地で慣れない一人暮らしを始め、年上の同級生たちの中で大変がんばって勉強に取り組んでいます。今後の活躍に期待しています。